

会計情報論 2009 年度期末試験問題

問 1 次の資料に基づき、精算表の貸借対照表欄および損益計算書欄を完成せよ（残高試算表欄に記入する必要はない）。なお会計期間は 1 年間、決算日は 12 月末である。

【資料 1】

残高試算表

(11 月末現在)

単位：千円

借方残高	勘定科目	貸方残高
152,850	現金及び預金	
123,400	売掛金	
144,080	商品	
260,000	建物	
	買掛金	73,530
	借入金	100,000
	減価償却累計額	23,400
	資本金	360,000
	売上	1,080,000
756,000	売上原価	
148,000	給料	
43,000	広告費	
9,600	支払保険料	
1,636,930		1,636,930

【資料 2】

- ① 12 月中の取引は以下のとおりである。
 - ◇ 商品（原価 84,000 千円）を売上げ、代金は掛け（来月末に受取り）とした。なお、仕入価格は年間を通して一定しており、売上原価率は 70% である。
 - ◇ 売掛金のうち、85,000 千円を現金で回収した。
 - ◇ 買掛金のうち、33,000 千円を現金で支払った。
 - ◇ 商品 60,000 千円を仕入れ、代金を現金で支払った。
 - ◇ 給料 14,000 千円を現金で支払った。
- ② 定額法により減価償却を行う。残存価額は取得原価の 10%、耐用年数は 15 年である。
- ③ 支払保険料 9,600 千円は、今年の 3 月から来年の 2 月までの 12 か月分の損害保険料である。
- ④ 借入金 100,000 千円は借入期間 1 年、年利 2% の条件で今年の 10 月 1 日借り入れたもので、利息は元金とともに返済期日に支払うことになっている。

問2 次の資料に基づいて相互配賦法（第2次配賦は簡便法による簡便式）により補助部門費を配賦し、補助部門費配賦表の空欄①～⑩に当てはまる適切な数値を解答せよ。

	合計	第1製造部	第2製造部	資材調達部	修繕部	事務部
部門費	¥1,794,000	¥630,000	¥540,000	¥210,000	¥190,000	¥224,000
従業員数	105人	30人	40人	10人	20人	5人
資材調達回数	100回	40回	30回	—	20回	10回
修繕作業時間	100時間	80時間	15時間	5時間	—	—

補助部門費配賦表

第1次配賦

	資材調達部費配賦額	修繕部費配賦額	事務部費配賦額	合計
第1製造部	①			
第2製造部	②			
資材調達部	③	⑤	⑦	
修繕部	④	⑥	⑧	

第2次配賦

	資材調達部費配賦額	修繕部費配賦額	合計
第1製造部	⑨	⑩	
第2製造部			

問3 監査に関する次の小問（1）～（2）に答えよ。

（1） 下記の記述のうち、正しいものを1つ選択せよ。

- ① 監査人の役割は株主の立場から財務諸表の適正表示に関し意見表明することである。
- ② 監査人は必ず財務諸表の適正表示に関し意見表明しなければならない。
- ③ 監査済みの財務諸表の作成責任は監査人にある。
- ④ 重要な虚偽の表示が含まれているリスクが高い項目を重点的に監査する。

（2） 下記の記述のうち、誤っているものを1つ選択せよ。

- ① 監査は一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して行われる。
- ② 監査人の役割は財務諸表の適正表示に意見表明することであり、監査人は適正な表示がされるよう助言してはならない。
- ③ 監査手続きにおいて、監査人が資産等の現物を実際に棚卸調査することがある。
- ④ 監査目標は財務諸表全体の適正性に対して意見を表明することである。

問 4 次の資料はある日本企業の財務諸表である。この企業の (1) 流動比率、(2) 負債比率、(3) 売上債権回転率 (4) 粗利益率、(5) ROA をそれぞれ求めよ。

貸借対照表

科 目	注記 番号	前事業年度 (平成19年3月31日)		当事業年度 (平成20年3月31日)	
		金額	構成比	金額	構成比
(資産の部)		百万円	%	百万円	%
I 流動資産					
1 現金及び預金	※3	1,049		1,201	
2 受取手形		52		35	
3 売掛金		3,541		3,335	
4 有価証券		10		-	
5 製品		233		257	
6 原材料	84		90		
7 仕掛品	5		6		
8 前払費用	17		26		
9 繰延税金資産	※2	120		163	
10 短期貸付金		260		310	
11 その他 流動資産合計		35		32	
		5,410	23.4	5,459	27.4
II 固定資産					
1 有形固定資産	※1				
(1) 建物		2,521		2,349	
(2) 構築物		152		161	
(3) 機械及び装置		863		686	
(4) 車両及び運搬具		11		8	
(5) 工具器具及び備品		181		89	
(6) 土地		1,908		1,908	
(7) 建設仮勘定		0		-	
有形固定資産合計		5,639	24.3	5,203	26.1
2 無形固定資産					
(1) ソフトウェア	2		1		
(2) 電話加入権	12		12		
無形固定資産合計		15	0.1	13	0.1
3 投資その他の資産					
(1) 投資有価証券	8,457		5,893		
(2) 関係会社株式	700		30		
(3) 出資金	2		2		
(4) 長期貸付金	-		27		
(5) 従業員長期貸付金	34		36		
(6) 関係会社長期貸付金	2,500		2,200		
(7) 長期前払費用	4		-		
(8) 差入保証金	202		201		
(9) 役員保険積立金	288		269		
(10) 繰延税金資産	-		1,018		
(11) その他	0		-		
貸倒引当金	△86		△439		
投資その他の資産合計		12,103	52.2	9,238	46.4
固定資産合計		17,758	76.6	14,455	72.6
資産合計		23,169	100.0	19,915	100.0

科 目	注記 番号	前事業年度 (平成19年3月31日)		当事業年度 (平成20年3月31日)	
		金額	構成比	金額	構成比
(負債の部)		百万円	%	百万円	%
I 流動負債					
1 支払手形	※3	387		384	
2 買掛金		896		906	
3 短期借入金		-		250	
4 1年以内返済予定長期借入金		200		200	
5 未払法人税等		231		2	
6 未払消費税等		59		-	
7 未払金		55		40	
8 未払費用		760		723	
9 預り金		10		12	
10 役員賞与引当金		16		-	
11 その他 流動負債合計		1		1	
		2,619	11.3	2,519	12.7
II 固定負債					
1 長期借入金	600		1,800		
2 繰延税金負債	694		-		
3 退職給付引当金	677		717		
4 役員退職慰労引当金	364		372		
5 預り保証金	8		8		
固定負債合計		2,345	10.1	2,898	14.5
負債合計		4,965	21.4	5,418	27.2
(純資産の部)					
I 株主資本					
1 資本金	1,044	4.5	1,044	5.2	
2 資本剰余金					
(1) 資本準備金	2,564		2,564		
(2) その他資本剰余金	0		0		
資本剰余金合計	2,565	11.1	2,565	12.9	
3 利益剰余金					
(1) 利益準備金	261		261		
(2) その他利益剰余金					
固定資産圧縮積立金	826		800		
別途積立金	11,470		11,470		
繰越利益剰余金	1,493		△1,196		
利益剰余金合計	14,051	60.6	11,334	56.9	
4 自己株式	△342	△1.4	△344	△1.7	
株主資本合計	17,318	74.8	14,599	73.3	
II 評価・換算差額等					
その他有価証券評価差額金	886		△102		
評価・換算差額等合計	886	3.8	△102	△0.5	
純資産合計		18,204	78.6	14,497	72.8
負債及び純資産合計		23,169	100.0	19,915	100.0

損益計算書

科 目	注記番号	前事業年度		当事業年度	
		(自平成18年4月1日 至平成19年3月31日)		(自平成19年4月1日 至平成20年3月31日)	
		金額	百分比	金額	百分比
		百万円	%	百万円	%
I 売上高		11,853	100.0	11,465	100.0
II 売上原価	※3	5,854	49.4	5,913	51.6
売上総利益		5,998	50.6	5,552	48.4
III 販売費及び一般管理費	※2、※3	5,136	43.3	4,895	42.7
営業利益		861	7.3	657	5.7
IV 営業外収益		373	3.1	297	2.6
1 受取利息	※1	33		32	
2 受取配当金		104		112	
3 投資有価証券売却益		218		132	
4 雑収入		16		20	
V 営業外費用		70	0.6	169	1.4
1 支払利息		9		32	
2 投資有価証券売却損		—		79	
3 たな卸資産廃棄損		25		22	
4 減価償却費		34		31	
5 雑損失		0		3	
経常利益		1,164	9.8	785	6.9
VI 特別利益		21	0.2	—	—
1 貸倒引当金戻入益		21		—	
VII 特別損失		25	0.2	4,198	36.7
1 貸倒引当金繰入額		—		352	
2 固定資産除売却損	※4	2		4	
3 投資有価証券評価損		—		338	
4 たな卸資産評価損		4		—	
5 たな卸資産整理損		19		—	
6 減損損失	※5	—		36	
7 関係会社株式評価損		—		669	
8 公開買付対応費用		—		674	
9 自己新株予約権消却損		—		2,114	
10 その他		—		7	
税引前当期純利益又は 税引前当期純損失(△)		1,160	9.8	△3,413	△29.8
法人税、住民税及び事業税		506	4.3	10	0.1
法人税等調整額		△22	△0.2	△1,148	△10.1
当期純利益又は 当期純損失(△)		677	5.7	△2,274	△19.8

問5 下記の(1), (2)に答えよ。

(1) ROEの日本語名称を答えよ。

(2) ABCの英文正式名称を答えよ。

略解

問 1

勘定科目	残高試算表		損益計算書		貸借対照表	
	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方
現金及び預金					130,850	
売掛金					158,400	
商品					120,080	
建物					260,000	
買掛金						40,530
借入金						100,000
減価償却累計額						39,000
資本金						360,000
売上高				1,200,000		
売上原価			840,000			
給料			162,000			
広告費			43,000			
支払保険料			8,000			
減価償却費			15,600			
支払利息			500			
前払保険料					1,600	
未払利息						500
当期純(利益)			130,900			130,900
			1,200,000	1,200,000	670,930	670,930

問 2

- ① 84,000 ②63,000 ③0 ④42,000 ⑤9,500 ⑥0 ⑦22,400 ⑧44,800
⑨18,229 ⑩73,095

問 3

- (1) ④ (2) ②

問 4

- (1) 2.167 (2) 0.371 (3) 3.293 (4) 0.484 (5) 0.040

問 5

- (1) 株主資本利益率 (自己資本利益率)
(2) Activity Based Costing